



WF付KBB影響ライブラリ

ごみ箱

/ いわの編集

10.00

投稿

1010

SharePoint Online のセキュリティ概要は、以下の通りです。

- 権限に応じた各種操作メニューの表示
- アクセス権の与えられていないサイト、リスト、ライブラリ、アイテム、 ファイルは表示されず、検索結果にも出ない
- SharePoint Online には「アクセス権の継承」という概念があり、 特別に指定しない場合は、
  - ⇒ 下位のサイトは上位のサイトのアクセス権を継承
  - ⇒ サイト内のリストやライブラリはサイトのアクセス権を継承
  - ⇒ リストやライブラリ内のアイテム・ファイル・フォルダは、 そのリストやライブラリのアクセス権を継承
- アクセス権の設定が可能な単位は、「サイト」、「リスト/ライブラリ」、
   「フォルダ」、「アイテム/ファイル」

#### 【セキュリティ関連の基本用語】

● Active Directoryユーザー

SharePointは標準で Active Directory を認証プロバイダーとする 「Active Directoryユーザー」は、SharePointのユーザーとして割り 当てられて管理される

● Active Directoryセキュリティグループ

ユーザーの権限などをグループ単位で管理する事が可能 「Active Directoryセキュリティグループ」も、SharePointのユーザー として割り当て可能

#### ● SharePointグループ

「SharePointグループ」は、SharePointサイト上で作成するグループで、 Active Directoryユーザーや Active Directoryセキュリティグループ の割り当てが可能

「SharePointグループ」は、サイトコレクション単位で管理される



表示、油加、更新、削除、条認、カスタマイズができない。 以入や後期、補助、商物できます。以入ト アイテムビドキュントを表示、油加、更新、削除できます。 リスト アイテムとドキュントを表示、油加、更新、および削除できます。 ページビスト アイテムの参示、およびドキュントがのデンコーができます。





今後、サイトのアクセス権限[編集](サイトの所有者権限の付与も考慮)を付与した運用が想定されるため、モダンUIでのアクセス権限の付与動作について、 ユーザーへ権限設定する簡易マニュアルの準備も想定される事から、「サイト」「コンテンツ(リスト・ライブラリ)」「アイテム(フォルダ・アイテム・ファイル)」毎の設定 方法とその動作を事前検証を、チームサイト環境で以下の記述していきます。 ※Microsoft365グループで管理された「コミュニケーションサイト」は、対象外です。

# ①サイトのアクセス権限

アクセス権限はサイトの設定画面でSharePointグループ毎に権限を設定し、そのグループに登録されたユーザーやセキュリティグループはその権限を継承されます。 また、サイトの設定画面で、SharePointグループに所属しないユーザーやセキュリティグループの設定も可能です。

尚、モダンUIでのサイトのアクセス権限はサイトページの右上の「歯車」クリックでプルダウン表示されるメニューの「サイトのアクセス許可」クリックで表示されるポップ アップより、直観的でないモダンUIの設定方法での共有設定が可能ですが、説明が解りずらいので、この設定動作は以下の通りです。







# アクセス権限について -アクセス権限の設定イメージ

## 【サイトのアクセス権限の設定イメージ図(KBB流アクセス管理)】







# 「チームサイト」のアクセス権限管理と「Teams」などで作成されたグループ所有者のアクセス権限管理の違い

<b>ታ</b> ተト名↑ ∨	URL $\sim$	Teams $\vee$	チャネル サイト 〜	使用済 >	第一管理者 ~	ハブ 〜	テンプレート 〜	最終アクティビ
All Company	/sites/AllCompany	-	-	0.00	♀ グループ所有者	-	チームサイト	-
0365チーム	/sites/msteams_7d	ல	-	0.00	♀ グループ所有者	-	チーム サイト	2022/07/17
e-ラーニング(クラシックUI版):テン	/sites/eLearn	-	-	0.72	牧野善一	全社ポータル	チーム サイト (クラシ	2022/06/21







アクセス権限の確認項目テナントに展開されたサイトの運用で懸念される事項として、サイトの初期設定だとアクセス権限の設定がされていないユーザーより アクセス要求が頻繁にサイトの所有者に依頼メールが届く事を避けるためには、初期値を以下の通り、変更するなどの設定を各サイトでの運用がお勧めです。

SharePoint           PSE         Page         Page	© ? ₩ Q 共有 运	アクセス要求の設定 アクセス要求の設定 アクロン場所を意味できユーザーを 温所するか、他のユーザーをこのサイトに回時します。	<ul> <li>×</li> <li>⇒シバーボ、他のユーザーを対イ、シバーブ・プリーブ Study1 編集者に設持すること容許可します。シンバーがサイトを共有できるようにするには、この設定を有効にする必要があります。</li> <li>⇒シバーズ、他のユーザーを対イ、シンバー グルーブ Study1 編集者に設持すること容許可します。シンバーがサイトを共有できるようにするには、この設定を有効にする必要があります。</li> <li>⇒ レクトロス</li> <li>&gt;&gt; レクトロス</li> <li>&gt;&gt; レクトロス</li> <li>&gt;&gt; ロール アドルス</li> <li>&gt;&gt; ロール アレス</li> <li>&gt;&gt; ロール ア</li></ul>
СК #*>СЬ			

また、上記と同様に、サイトを払いした後、一般的なアクセス権限の設定項目は、以下の通りです。

- ●サイトコレクションの設定 サイトの管理者
   ●サイトのページ 所有者/閲覧のみ
- ●サイトの設定 所有者/編集者/投稿者/閲覧者/閲覧のみ
- ●サイトレベルの用語グループ グループマネージャー/寄稿者
- ●リストやライブラリのフォルダーへ任意権限を設定





### (1)サイトコレクションの設定 - サイトの管理者







#### (2) サイトの設定 - 所有者/投稿者/閲覧者







#### (3) サイトのページ - 所有者/閲覧者









### (4) サイトレベルの用語グループ - グループマネージャー/寄稿者







## (5) リストやライブラリのフォルダーへ任意権限を設定

